

# 石油増税反対 総決起大会

私たちは、消費者の負担軽減を目指して、  
政府・国会に対して、石油諸税の軽減を求めます。

## 《要望事項》

これ以上 国民に負担をかけるな！

- さらなる石油増税には絶対反対！
- タックス・オン・タックスを廃止せよ！

## ●開催日時

平成24年11月14日（水）

10：00より受付開始

11：00 開会

12：00 閉会

13：00～ 国会議員陳情

## ●開催場所

憲政記念館大講堂

東京都千代田区永田町1-1-1

TEL:03-3581-1651

## 《総決起大会 次第》

1. 開会（司会）
2. 大会挨拶
3. 意見開陳
  - ・石油業界代表
  - ・消費者代表
4. 来賓挨拶
5. 来賓紹介
6. 大会決議
7. シュプレヒコール
8. 閉会（司会）

・大会終了後、関係省庁等への  
陳情行動を行う。

## ●参加者（約450名）

全石連正副会長、支部長、理事  
都道府県理事長、専務理事  
油政連正副会長、都道府県連会長  
石油連盟 他

## ●衆・参国会議員

### [主催]

全国石油商業組合連合会

全国石油政治連盟

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-17-14

TEL 03-3593-5811 FAX 03-3580-9245

石油連盟

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-3-2

TEL 03-5218-2305 FAX 03-5218-2321

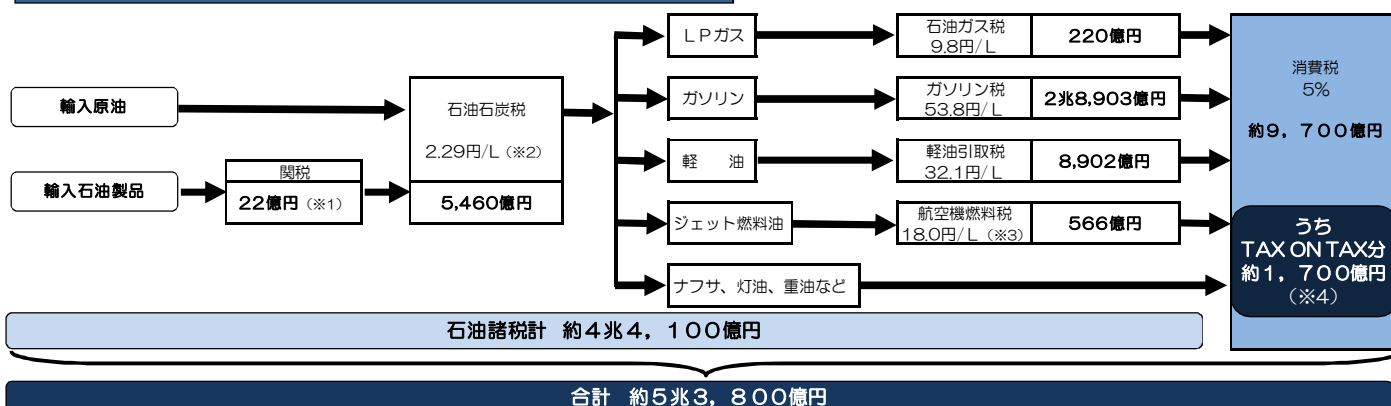
# 石油関連諸税について



## 1. 石油関連諸税へのこれ以上の税負担は反対です

- ◎ 石油には年間5兆円を超える巨額な税が課せられており、復興途上にあるわが国の国民生活と産業活動を圧迫しています
- ◎ 地球温暖化対策税が導入され、消費税増税も見込まれる中、**石油関連諸税のこれ以上の税負担は断固として反対です**

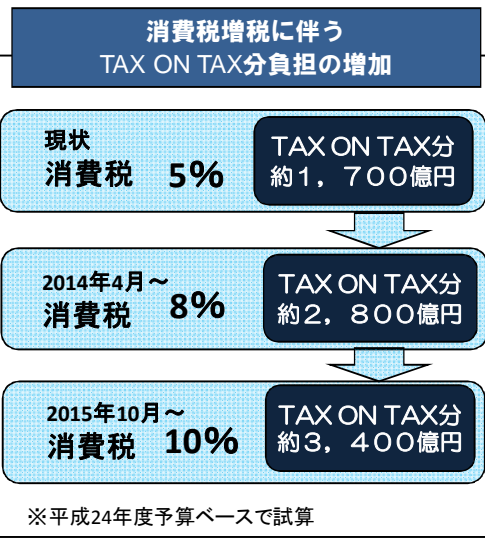
### 石油の多重・多段階課税（平成24（2012）年度予算）



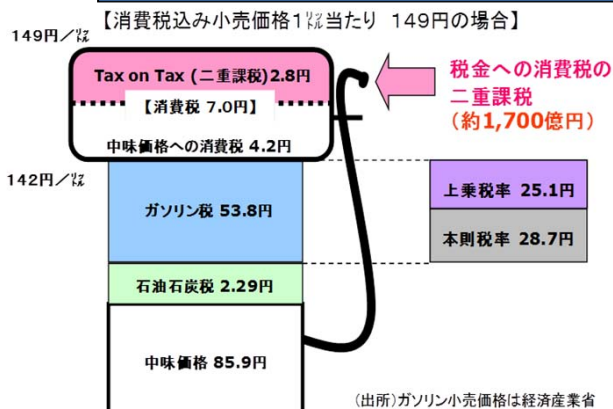
※1: 22年度実績に基づく石連試算。 ※2: 「地球温暖化対策のための課税の特例」による上乗せの経過措置として10月より引き上げ(9月までは2.04円/L)。最終的には2016年4月より2.80円/Lとなる。 ※3: 2011年4月から2014年3月までの3年間、26.0円/Lから引き下げ。 ※4: 軽油引取税と航空燃料税にはTAX ON TAXはない。

## 2. TAX ON TAXは直ちに排除されるべきです

- ◎ 1989年(平成元年)の消費税導入時、物品税等の個別間接税は廃止・税率引き下げ等の調整が行われましたが、石油は、「道路特定財源である」との理由から何ら調整も行われなまま単純併課されました。3%から5%への増税時にも具体的な調整措置は行われていません
- ◎ 2009年(平成21年)4月より、ガソリン税等の道路特定財源は廃止されました。これにより、消費税と石油諸税の調整ができない理由は解消されています
- ◎ 消費税が2014年4月に8%、2015年10月に10%への増税が予定されるなか、消費者負担の軽減の観点からも、**TAX ON TAX排除を直ちに実施すべきです**



### ガソリンに課せられている石油諸税および消費税（2012年10月1日）



### 消費税導入時の既存間接税の調整状況

